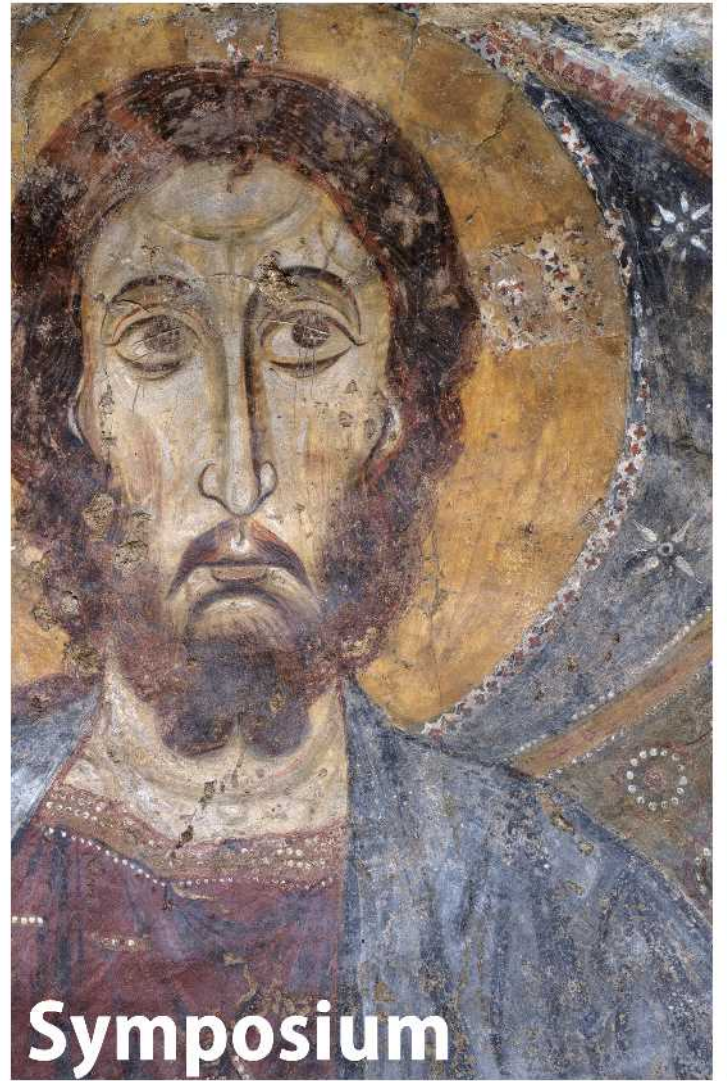


イタリアの壁画遺産を守る 日伊共同プロジェクトの成果

主催：金沢大学フレスコ壁画研究センター
共催：金沢大学国際文化資源学研究中心



シンポジウム



Symposium

2015年3月1日(日) 13:00~17:00
金沢大学人間社会1号館101講義室

1. 基調講演：フレスコ壁画研究センター長 宮下孝晴
2. 基調報告：フレスコ壁画研究センター研究員 安藤明珠
3. パネルディスカッション：

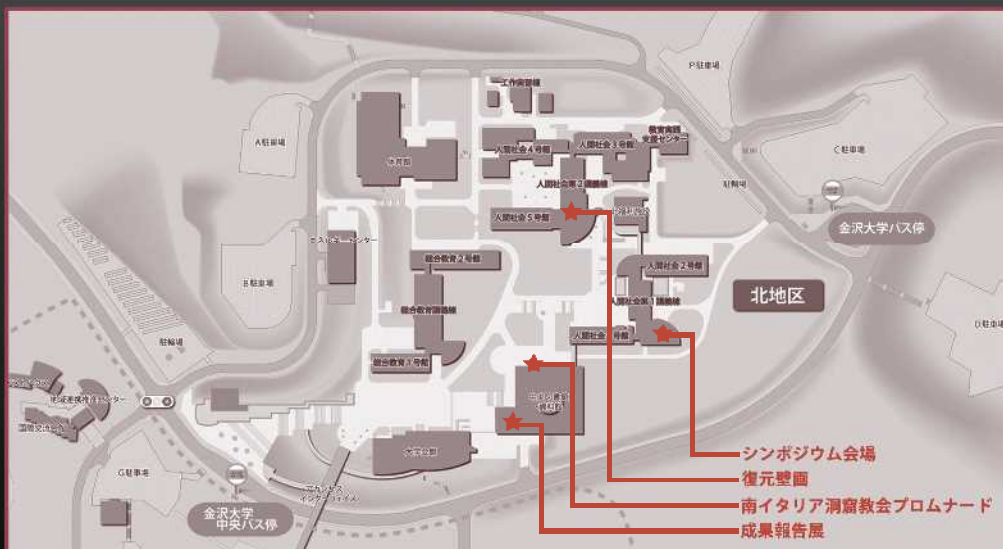
金沢大学人文学類教授・フレスコ壁画研究センター長 宮下孝晴
文化庁文化財部古墳壁画室 古墳壁画対策調査官 建石徹
奈良文化財研究所 保存修復科学研究室長 高妻洋成
大塚オーミ陶業株式会社 代表取締役社長 大杉栄嗣
金沢大学人文学類准教授 矢口直道

参加無料

金沢大学資料館にて成果報告展を開催 (2月18日~3月23日 平日10:00~16:00)
ただし、シンポジウム当日は10:00~13:00のみ開館

金沢大学人間社会研究域に設置されたフレスコ壁画研究センターは、イタリアのフィレンツェ国立修復研究所と共同プロジェクトを組んだサンタ・クローチェ教会大礼拝堂壁画の修復と、南イタリアにおける中世洞窟教会壁画の調査を完了しました。当センターは所期の使命を終えて、来年度からは同じ人間社会研究域に設置されている国際文化資源学研究中心に統合されます。このたび、当センターに蓄積された貴重な研究成果を広く発信するべく、「成果報告展」と「シンポジウム」を開催いたします。

当センターの目的はイタリアの壁画を最先端のデジタル機器を利用して調査・測定・記録することでしたが、広く壁画文化の保存と活用という視野から、当初より文化庁古墳壁画室、奈良文化財研究所、東京文化財研究所、大塚国際美術館及び大塚オーミ陶業等と連携協力し、壁画の保存科学、デジタル・アーカイブ分野を開拓してきたつもりです。この機会に「壁画文化の未来」について、いっしょに考えてみませんか。



お問い合わせ：金沢大学フレスコ壁画研究センター
076-264-5550 fresco@ed.kanazawa-u.ac.jp